


まほろば秦野通信

平成29年4月17日

秦野市役所市長公室広報課

タイトル	【日程変更】地元の特産物で春を体験 園児と父兄が八重桜の花摘み
When (いつ)	4月19日(水曜日) 午前9時50分～10時35分
Where (どこで)	頭高山(千村1180付近・標高303.4m) ※別紙地図を参照
Who (だれが)	市立しぶさわこども園(秦野市渋沢上1-12-2) 府川宏子園長 5歳児100名と父兄(予定)
What (なにを)	千村地区在住の農家 小野孝允氏の指導で、園児たちが秦野市の特産「桜漬け」の原料となる八重桜の花の摘み取り体験をします。 
How (どのように)	この催しは園児たちが摘み取りから、「桜漬け」の出来上がりまでを小野さんから教えてもらうことで、地域の特産物を知るとともに、ふるさとを愛する心を育むことを目的としています。 <u>今年はより多くの地域の方に八重桜のことを知ってもらおうと、園児たちのほかに父兄への参加を呼び掛けています。</u> お土産に塩漬けの桜を頂くので、後日給食でさくらご飯を作り、特産物の八重桜を味わいます(5月予定)。
Why (なぜ)	※千村地区の八重桜は、食用として全国でも有数の生産地です。約130件の農家に約2500本の八重桜があり、年間出荷量は15～20トンで、全国シェア7～8割といわれています。八重桜の塩漬けは、平成18年度に新しい「かながわの名産100選」に選定されました。
過去の実績	今年で22年目
今後の取り組み	今後も継続し、地元の自然に親しむ体験をさせたい。
問い合わせ	秦野市立しぶさわこども園 担当 田中麻美 0463-87-1021

八重桜摘み会場 地図



八重桜摘み会場